

2020年9月8日

報道関係者各位

株式会社東急コミュニティー

設備の運用改善による省エネ提案
環境省推進「エコチューニング事業者認定」を取得
～培ってきた省エネ技術を結集し CO2 排出量を削減～

株式会社東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、社長：雑賀 克英）は、管理受託物件の省エネ提案強化に向け、環境省推進事業の「エコチューニング事業者認定」を取得いたしましたのでお知らせいたします。

環境省が推奨する「エコチューニング」とは



「エコチューニング」とは、低炭素社会の実現に向けて、業務用等の建築物から排出される温室効果ガスを削減するため、建築物の快適性や生産性を確保しつつ、設備機器・システムの適切な運用改善等を行うことをいいます。

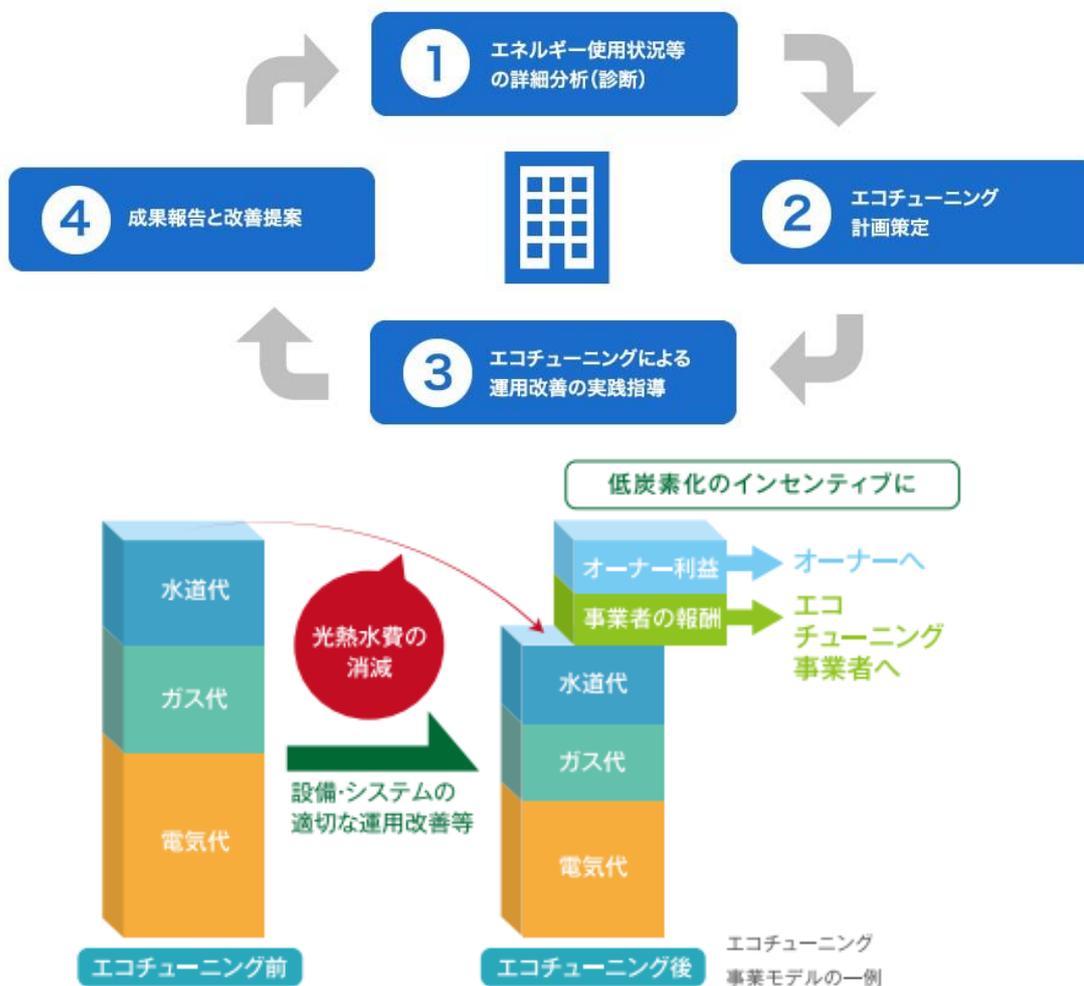
「エコチューニングにおける運用改善」とは、エネルギーの使用状況等を詳細に分析し、軽微な投資で可能となる削減対策も含め、設備機器・システムを適切に運用することにより温室効果ガスの排出削減等を行うことをいいます。

※エコチューニング推進協会 HP より引用

建物オーナーへの負担やリスクを少なくランニングコストを削減するビジネスモデル

エコチューニングが目指すのは、既存設備の運用改善によるエネルギー使用量の5～10%削減です。具体的には、照明スケジュールの見直しや熱源機器の冷温水温度のチューニング（調整）、ポンプのインバーター制御の最適化等、建物・設備の特性を踏まえて数十あるチェック項目からエネルギー削減に繋がるものを選択し、提案、実施することで、CO2 排出量や光熱費の低減を実現。軽微な投資でのランニングコスト削減を可能にします。エコチューニング事業者への報酬は、主に光熱水費の削減額の中から一定割合を支払うため、削減ができなければ支払いは生じず、ビルオーナーにとって負担・リスクの少ないビジネスモデルです。当社は管理会社として、日頃からビルの設備管理、点検を行っております。設備を熟知しているからこそそのノウハウを活かして、建物の省エネに貢献します。

■エコチューニング事業者業務イメージ



今後、エコチューニングの実践、指導を担う資格者である「エコチューニング技術者」の取得を推進し、来年1月より、本ビジネスモデルに基づく提案を本格開始する計画です。

培ってきた技術・ノウハウを結集、CO2排出量削減・省エネに取り組む

当社は全国でマンション管理、ビル・施設マネジメント、公共施設管理運営を行う総合不動産管理会社です。マンションで34万戸、ビルで1,100件の管理実績があります。

当社は従前より、管理受託するビル・施設を対象に地球環境に配慮した省エネの取り組みや提案を行ってきました。このたびのエコチューニング事業者認定を機に、これまで培ってきた技術・ノウハウを結集し、築30年以上経過した建物や設備更新を控えている建物をターゲットに、様々な設備の運用改善を提案していくことでCO2排出量削減や省エネを実現し、お客様の資産のコスト削減や環境改善提案につなげてまいります。

【リリースに関するお問合せ】

経営企画部広報センター（担当：高村・伊藤）

※このニュースリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にお配りしています。